

## デジタル田園都市国家構想総合戦略の 進行管理について

### 1 総合戦略について

- (1) まち・ひと・しごと創生法の施行を受け、平成 27 年 10 月に「佐久市人口ビジョン」、「佐久市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定
- (2) その後、第1期総合戦略(平成28年度から令和元年度まで)期間中の施策の検証を踏まえ、第1期総合戦略に基づく事業を今後も着実に推進し、切れ目ない取組を進めるため、「第2期佐久市まち・ひと・しごと創生総合戦略」(令和2年度から令和6年度まで)を策定。併せて、最新の人口の将来推計に基づき、人口ビジョンを改訂(「令和元年度改訂版佐久市人口ビジョン」)
- (3) 人口ビジョンで描く市の人口の将来展望を踏まえ、4つの基本目標とともに、必要な重要業績評価指標(KPI)を設定し、総合戦略に基づき事業を実施
- (4) 社会情勢等や国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」の策定を踏まえ、第2期佐久市まち・ひと・しごと創生総合戦略を抜本的に改訂し、「佐久市デジタル田園都市国家構想総合戦略」(令和6年度から令和8年度まで)を令和6年3月に策定

#### ※ 総合計画との関係性

総合計画は市の最上位計画として市の全ての施策の方向性を定めるものである一方、総合戦略はそのうち人口減少への対応に特化したもの。総合戦略は、総合計画の方向性に沿って人口減少対策を詳細に戦略建てしているものであり、総合計画に内包される性格のもの

### 2 総合戦略の進行管理について

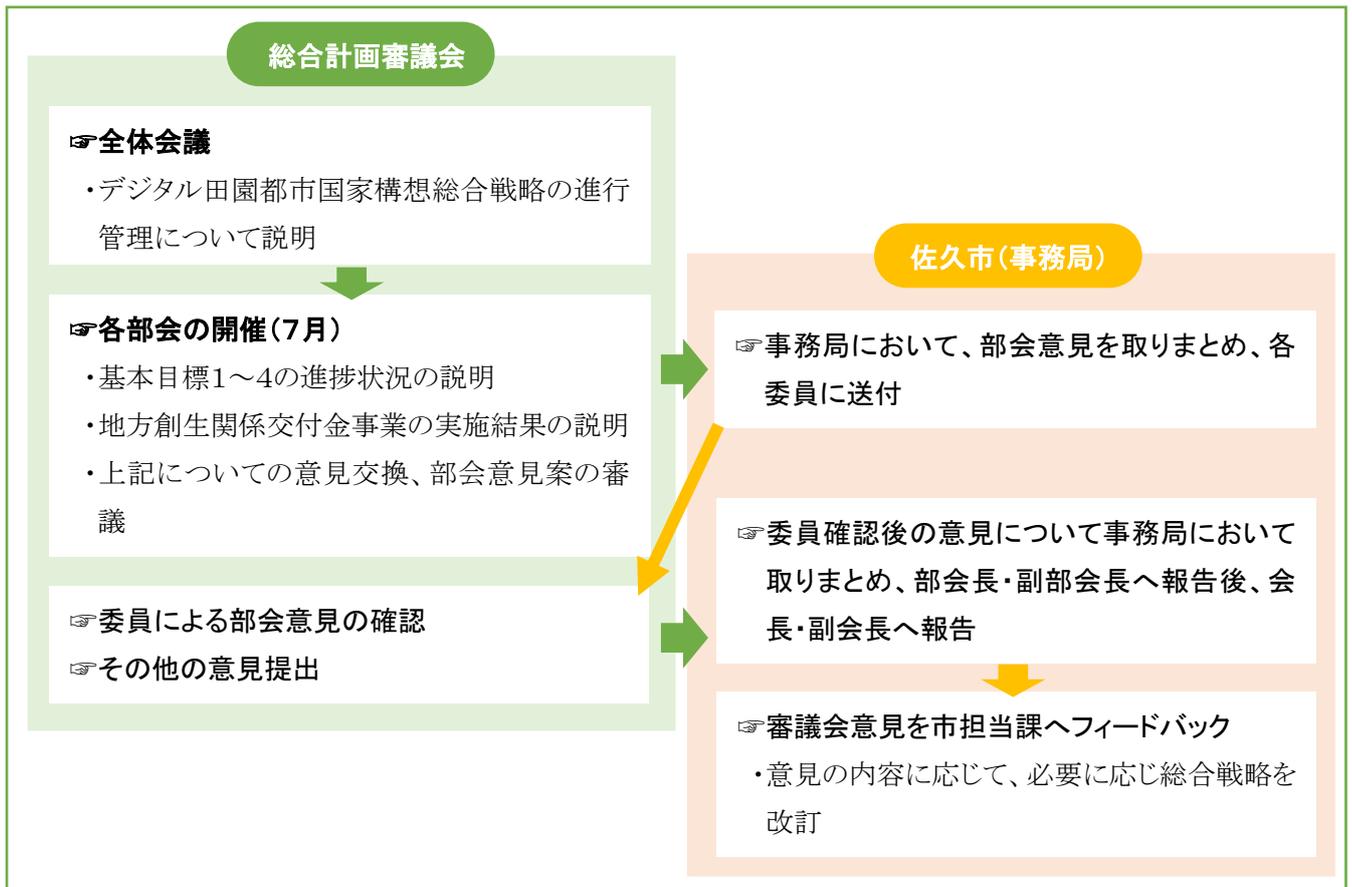
- (1) 総合戦略に基づく事業を着実に推進するため、PDCA サイクルを確立し、毎年度、外部有識者等による評価を実施していくことが求められている。
- (2) 総合戦略に掲載された数値目標及び重要業績評価指標(KPI)の進捗状況の評価を行い、結果を公表していく。
- (3) 有識者会議については、佐久市総合計画審議会とする。

### 3 審議対象【令和6年度分の評価】

4つの基本目標及び重要業績評価指標(KPI)の進行管理における分析、方針等について意見をいただく。

### 4 会議の流れ

評価結果については、管理する指標の数が多いことから、部会を設置し、評価結果について意見をいただく。



## 5 部会設置について

審議の円滑化のため、進行管理は、3部会において審議する。

部 会	総合戦略 基本目標担当分野
第1部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目標②【ひと(社会動態)】 変革に即した大胆な移住(ヒト)の流れを実現する</li> <li>・ 目標④【まち】 リアルとデジタルが融合する令和型「暮らしやすい」まちづくりを実現する</li> </ul>
第2部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目標③【しごと】 創意工夫や新しいアイデアを生み出す「人的資本」への投資と企業の持続的価値創造を実現する</li> <li>・ 【地方創生推進交付金事業】</li> </ul>
第3部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目標①【ひと(自然動態)】 脱少子化と子育て世代一人ひとりの多様な幸せを実現する</li> </ul>

.※施策数

目標①17施策、目標②13施策、目標③12施策、目標④15施策、交付金事業10事業